

#### IV. 参考資料

##### 1. 不正薬物等の大口密輸事犯摘発事例（トップ3）

犯則物件	摘発年月日	税関	数 量	仕出地	事件の概要
覚醒剤	平成28年5月11日	沖縄	597.0 kg	中 国	那覇港に入港した外航ヨットに対する捜索において、船底部及び客室床下に隠匿されていたものを摘発。
	平成11年10月3日	門司 長崎 東京	564.6 kg	北 朝 鮮	警察及び海上保安庁と協力の上、台湾籍漁船が洋上取引を行い、鹿児島県の海岸に陸揚げしたところを摘発。
	平成8年7月11日 平成8年7月16日	横浜	527.7 kg (7/11 249.0 kg) (7/16 278.7 kg)	中 国	海上コンテナ貨物である水煮竹の子3,360缶の内23缶に隠匿していた覚醒剤約249kgを摘発するとともに、犯則嫌疑者居宅に隠匿していた覚醒剤約279kgを摘発。
大麻草	平成5年4月15日	大阪	426.5 kg	カンボジア	海上コンテナ貨物である木製パレット80枚の上段と下段とを繋いでいる柱の中に隠匿していたものを摘発。
	平成11年6月8日	名古屋	420.7 kg	フィリピン	海上コンテナ貨物である玉石800袋の内126袋内に、無機セメントで石様に工作隠匿していたものを摘発。
	平成13年2月2日	横浜	393.7 kg	フィリピン	海上コンテナ貨物である缶ビール800ケースの内103ケースについて、缶の中に隠匿していたものを摘発。
大麻樹脂	平成14年12月11日 平成14年12月14日	東京	147.3 kg (12/11 51.6 kg) (12/14 95.7 kg)	ネ パ ー ル	航空貨物であるカレンダー1,650枚について表紙を二重工作して隠匿していた大麻樹脂約52kgを摘発するとともに、犯則嫌疑者居宅等に隠匿していた大麻樹脂約96kgを摘発。
	平成10年10月9日	横浜	96.7 kg	インドネシア	商業貨物である木製家具等127点の内31点の中に分散隠匿していたものを摘発。
	平成16年7月16日	東京	59.5 kg	香 港	海上コンテナ貨物である業務用冷凍庫について、スーツケースに収納した上冷凍庫内に隠匿していたものを摘発。
ヘロイン	平成29年7月16日	長崎	70.3 kg	不 明	鹿児島県屋久島沖の海中から土嚢袋入りのヘロインを揚収
	平成元年2月4日	東京	20.6 kg	タ イ	航空機旅客の携行大型キャリーバッグを二重工作して隠匿していたものを摘発。
	平成14年12月21日	東京	16.7 kg	ラ オ ス	航空機旅客(オーストラリアへの乗り継ぎ旅客)に対する職務質問において、お茶缶の中に隠匿していたものを摘発。
コカイン	平成25年11月28日	横浜	約118 kg	不 明	神奈川県横須賀市及び葉山町の海岸に漂着。
	平成30年8月6日	横浜	115.2 kg	不 明	横浜港に入港したコンテナ船の船内検査においてコカインを摘発。
	平成28年9月6日	横浜	94.8 kg	エ ク ア ド ル	海上コンテナの扉口付近に隠匿していたものを摘発。
あへん	平成18年9月19日	東京	14.9 kg	ト ル コ	航空機旅客の携行スーツケース上下蓋部分を二重工作して隠匿していたものを摘発。
	平成10年2月4日	大阪	8.8 kg	不 明	ロシア籍船舶から陸揚げされたボストンバッグ内に隠匿していたものを摘発。
	平成4年8月10日 平成4年8月18日	東京	8.7 kg (8/10 2.7 kg) (8/18 6.0 kg)	イ ン ド	航空機旅客の携行スーツケースの二重底部分に隠匿していたものを摘発するとともに、さらに同旅客が所持していた鍵の調査により、コインロッカー内に隠匿していたものを摘発。
	平成19年8月1日	大阪	688,000 錠	カ ナ ダ	海上コンテナ貨物である製材について、内部をくり貫いて隠匿していたものを摘発。
MDMA	平成19年10月20日	門司	146,760 錠	オ ラ ン ダ	航空貨物であるスパイラルミキサー(らせん状攪拌機)について、内部に隠匿していたものを摘発。
	平成20年4月3日	東京	90,537 錠	オ ラ ン ダ	航空機旅客3名それぞれの携行スーツケースを二重工作して隠匿していたものを摘発。
	平成6年9月12日 平成6年12月23日 平成9年5月16日	東京 東京 門司	41,795 錠 22,402 錠 20,003 錠	タ イ タ イ 中 国	航空機旅客の携行キャリーバッグを二重工作し隠匿していたものを摘発。(成分:トリゾラム) 航空機旅客の携行キャリーバッグを二重工作し隠匿していたものを摘発。(成分:トリゾラム、フルニトラゼパム) 航空小包郵便物内に隠匿していたものを摘発。(成分:アンフェプラモン)
銃 砲	昭和59年4月11日	東京	301 丁 (実包5,564 個)	フィリピン	孔雀型籐製椅子を収納していたコンテナの左右奥隅の鉄板を溶接した空洞の中等に隠匿していたものを摘発。
	昭和60年12月4日	名古屋	104 丁 (実包1,787 個)	フィリピン	籐製品を収納していたコンテナの前部壁面のベニヤ板後側に隠匿していたものを摘発。
	平成12年9月22日	沖縄	86 丁 (実包1,107 個)	フィリピン	石垣島沖合いを航行中のヨットから海上投棄されたものを海上保安庁が摘発。

(注)本表は、税関が摘発した事件及び警察等他機関が摘発した事件で税関が関与した事件に係る押収量のトップ3を記載。

(資料1) 社会悪物品の摘発実績

種類	年	年					前年比
		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	
覚醒剤	件	174	83	104	151	171	113%
	kg	549	422	1,501	1,159	1,156	100%
大 麻	件	99	122	118	171	230	135%
	kg	74	34	9	131	156	120%
大麻草	件	52	58	81	115	129	112%
	kg	35	29	6	117	143	122%
大麻樹脂	件	47	64	37	56	101	180%
	kg	40	6	3	13	13	98%
あへん	件	—	—	—	—	—	—
	kg	—	—	—	—	—	—
麻薬	件	91	213	182	170	229	135%
	kg	6	26	121	82	165	202%
	千錠	2	1	1	2	22	13.4倍
ヘロイン	件	2	2	6	6	8	133%
	kg	0	2	0	70	0	0%
コカイン	件	10	8	12	24	56	233%
	kg	2	18	119	10	152	15.5倍
MDMA等	件	5	23	27	48	59	123%
	kg	0	0	1	0	9	80.4倍
	千錠	0	0	1	2	21	13.7倍
ケタミン	件	7	12	20	18	16	89%
	kg	1	4	1	0	1	391%
その他麻薬	件	67	168	117	74	90	122%
	kg	3	2	1	1	2	243%
	千錠	2	1	0	0	1	837%
向精神薬	件	26	16	11	17	38	224%
	kg	—	0	—	0	—	全減
	千錠	9	7	2	4	26	589%
指定薬物	件	—	1,462	477	275	218	79%
	kg	—	40	19	8	16	191%
合計	件	390	1,896	892	784	886	113%
	kg	630	522	1,650	1,380	1,493	108%
	千錠	11	8	3	6	48	793%
(参考) 使用回数	万回	1,885	1,499	5,405	4,638	4,406	95%
銃砲	件	3	5	4	7	10	143%
	丁	4	5	4	19	12	63%
うち拳銃	件	3	5	4	6	9	150%
	丁	4	5	4	18	11	61%
拳銃部品	件	2	—	—	3	1	33%
	点	2	—	—	4	1	25%

- (注)
- 税関が摘発した密輸入事犯の他、警察等他機関が摘発した事件で、税関が当該事件に関与したものを含む。
  - 覚醒剤は、覚醒剤及び覚せい剤原料の合計を示す。
  - 大麻樹脂は、大麻樹脂その他の大麻の製品の合計を示す。
  - MDMA等は、MDMA、MDA及びMDEの合計を示す。
  - (参考) 使用回数は、以下の不正薬物について、乱用者の通常の一回分使用量をもとに換算し、合計したものである。  
(覚醒剤: 0.03 g、大麻草: 0.5 g、大麻樹脂: 0.1 g、あへん: 0.3 g、ヘロイン: 0.01 g、コカイン: 0.03 g、MDMA等及び向精神薬: 1錠)
  - 端数処理のため数値が合わないことがある。
  - 数量の表記について、「0」とは500 g または500錠未満の場合を示し、「—」とは全く無い場合を示す。
  - 平成30年の数値は速報値である。

(資料2) 不正薬物の密輸形態別摘発件数

(件)

形態別	年						前年比	構成比
		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年		
航空機旅客等による密輸入		171	107	176	214	248	116%	28%
国際郵便物を利用した密輸入		166	1,734	640	526	564	107%	64%
商業貨物等を利用した密輸入		39	45	60	36	62	172%	7%
航空貨物等		27	34	49	32	48	150%	5%
海上貨物等		12	11	11	4	14	350%	2%
船員等による密輸入		14	10	16	8	12	150%	1%
合　　計		390	1,896	892	784	886	113%	100%

(注) 航空機旅客等には、航空機乗組員を含み、船員等には、船舶旅客を含む。また、商業貨物等には、別送品を含む。

(資料3-1) 覚醒剤の密輸形態別摘発実績

(上段：件、下段：kg)

形態別	年						前年比	構成比
		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年		
航空機旅客等による密輸入		126	37	53	99	92	93%	54%
		246	84	79	190	159	84%	14%
国際郵便物を利用した密輸入		22	21	20	38	52	137%	30%
		16	3	53	96	48	50%	4%
商業貨物等を利用した密輸入		16	18	21	11	24	218%	14%
		261	328	653	398	948	238%	82%
航空貨物等		12	13	15	10	13	130%	8%
海上貨物等		71	80	72	48	22	46%	2%
海上貨物等		4	5	6	1	11	10.0倍	6%
海上貨物等		189	248	581	351	926	264%	80%
船員等による密輸入		10	7	10	3	3	100%	2%
		27	6	715	475	0	0%	0%
合　　計		174	83	104	151	171	113%	100%
		549	422	1,501	1,159	1,156	100%	100%

(注1) 航空機旅客等には、航空機乗組員を含み、船員等には、船舶旅客を含む。また、商業貨物等には、別送品を含む。

(注2) 端数処理のため数値が合わないことがある。

(注3) 数量の表記について、「0」とは500g未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。

(資料3-2) 覚醒剤の仕出地別摘発実績

(上段: 件、下段: kg)

仕出地	年	構成比						合計
		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年		
中国 (香港・マカオを含む)	79	28	34	20	12	7	7%	173
	200	104	1,049	853	404	35	35%	2,611
	32	15	19	10	7	4	4%	83
	72	76	1,025	835	157	14	14%	2,163
	42	12	15	10	5	3	3%	84
	119	27	25	19	247	21	21%	436
マカオ	5	1	—	—	—	—	—	6
	10	1	—	—	—	—	—	12
台湾	3	4	16	11	9	5	5%	43
	0	45	104	7	345	30	30%	501
アジア	39	19	18	44	66	39	39%	186
	35	12	15	65	281	24	24%	406
	26	12	6	21	19	11	11%	84
	28	6	3	27	174	15	15%	238
	—	—	2	14	22	13	13%	38
	—	—	7	21	63	5	5%	91
	—	—	—	5	21	2	2%	9
	1	1	4	—	4	2	2%	10
	1	0	2	—	8	1	1%	11
インド	—	2	1	4	3	2	2%	10
	—	4	2	11	6	1	1%	25
	1	—	2	2	5	3	3%	10
ベトナム	3	—	0	0	5	0	0%	7
	—	—	—	—	—	—	—	—
中東	2	2	1	7	4	2	2%	16
	4	3	0	12	2	0	0%	21
	2	1	—	6	1	1	1%	10
	4	3	—	11	1	0	0%	20
アラブ首長国連邦	—	—	—	1	1	1	1%	2
	—	—	—	0	1	0	0%	1
アフリカ	14	2	5	16	7	4	4%	44
	17	20	38	72	54	5	5%	202
	5	—	—	2	1	1	1%	8
	6	—	—	10	30	3	3%	45
	—	—	—	—	1	1	1%	1
	—	—	—	—	15	1	1%	15
南アフリカ	3	1	1	3	2	1	1%	10
	4	1	2	22	4	0	0%	33
	—	—	—	—	2	1	1%	2
タンザニア	—	—	—	—	3	0	0%	3
	—	—	—	—	—	—	—	—
欧州	17	5	6	22	28	16	16%	78
	65	4	8	26	18	2	2%	121
	1	1	1	1	4	2	2%	8
	2	4	3	2	9	1	1%	18
	1	1	—	7	7	4	4%	16
	6	0	—	9	4	0	0%	19
	—	—	1	—	1	1	1%	2
	—	—	1	—	3	0	0%	4
	1	—	—	1	1	1	1%	3
スイス	2	—	—	0	0	2	0%	5
	—	—	—	—	0	6	6%	22
	—	—	—	—	5	3	3%	5
オランダ	1	—	2	9	10	0	0%	5
	2	—	0	3	0	0	0%	5
	—	—	—	—	5	3	3%	5
ベルギー	—	—	—	—	0	0	0%	0
	—	—	—	—	—	—	—	—
北米	6	8	13	19	34	20	20%	80
	20	3	16	111	43	4	4%	192
	5	8	12	12	26	15	15%	63
	17	3	11	96	37	3	3%	164
カナダ	1	—	1	7	8	5	5%	17
	4	—	5	15	5	0	0%	28
中南米	9	7	6	6	9	5	5%	37
	208	225	260	14	9	1	1%	716
	8	7	6	6	9	5	5%	36
メキシコ	207	225	260	14	9	1	1%	715
	—	—	0	—	0	—	—	0
オセアニア	—	1	—	1	—	—	—	2
	—	0	—	0	—	—	—	0
不明	5	7	5	5	2	1	1%	24
	0	6	11	0	0	0	0%	17
合 計		174	83	104	151	171	100%	683
		549	422	1,501	1,159	1,156	100%	4,786

(注1) 端数処理のため数値が合わないことがある。

(注2) 仕出地の内訳は、主だった国、地域を記載している。

(注3) 数量の表記について、「0」とは500g未満の場合を示し、「—」とは全く無い場合を示す。

(資料4-1) 大麻の密輸形態別摘発実績

(上段: 件、下段: kg)

形態別	年	年					前年比	構成比
		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年		
航空機旅客等による密輸入		32 28	28 1	49 1	57 3	50 92	88% 30.7倍	22% 59%
国際郵便物を利用した密輸入		47 4	83 23	59 4	99 10	156 45	158% 454%	68% 29%
商業貨物等を利用した密輸入		16 41	8 10	9 4	12 118	22 18	183% 16%	10% 12%
航空貨物等		11 36	6 2	7 4	10 18	21 18	210% 103%	9% 12%
海上貨物等		5 5	2 8	2 0	2 100	1 0	50% 0%	0% 0%
船員等による密輸入		4 1	3 0	1 0	3 0	2 0	67% 0%	1% 0%
合 計		99 74	122 34	118 9	171 130	230 156	135% 120%	100% 100%

(注1) 航空機旅客等には、航空機乗組員を含み、船員等には、船舶旅客を含む。また、商業貨物等には、別送品を含む。

(注2) 端数処理のため数値が合わないことがある。

(注3) 数量の表記について、「0」とは500g未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。

(資料4-2) 大麻草の仕出地別摘発実績

(上段: 件、下段: kg)

仕出地	年	年					構成比	合計
		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年		
中国 (香港・マカオを含む)		4 1	3 1	3 0	8 0	8 0	6% 0%	26 2
台湾		- -	1 0	1 0	2 0	- -	- -	4 0
アジア		6 0	4 3	15 3	10 0	13 6	10% 4%	48 14
アフリカ		1 0	2 0	- -	2 100	- -	- -	5 100
南アフリカ		1 0	2 0	- -	2 100	- -	- -	5 100
欧州		11 0	16 0	14 0	31 1	33 3	26% 2%	105 5
北米		24 33	29 24	41 2	55 15	70 133	54% 93%	219 208
カナダ		4 0	5 2	13 0	15 6	9 93	7% 65%	46 101
米国		20 33	24 22	28 2	40 10	61 40	47% 28%	173 107
中南米		2 0	3 0	2 0	3 0	2 1	2% 0%	12 1
中東		- -	- -	- -	- -	2 0	- -	2 0
オセアニア		- -	- -	2 0	- -	1 0	- -	3 0
不明		4 0	- -	3 0	4 0	- -	- -	11 0
合 計		52 35	58 29	81 6	115 117	129 143	100% 100%	435 330

(注1) 端数処理のため数値が合わないことがある。

(注2) 数量の表記について、「0」とは500g未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。

(資料4-3) 大麻樹脂の仕出地別摘発実績

(上段: 件、下段: kg)

仕出地	年	年					構成比	合計
		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年		
中国 (香港・マカオを含む)		2 0	1 0	2 0	3 0	1 0	1% 0%	9 0
台湾		- -	- -	1 0	1 0	1 0	1% 0%	3 0
アジア		11 37	6 0	3 0	8 11	3 0	3% 0%	31 48
インド		9 32	2 0	- -	5 11	1 0	1% 0%	17 42
アフリカ		- -	- -	- -	1 0	- -	- -	1 0
欧州		11 0	20 0	9 0	17 0	17 1	17% 4%	74 1
北米		22 3	36 6	17 3	24 2	79 13	78% 96%	178 25
米国		22 3	33 5	16 3	21 2	77 13	76% 96%	169 25
中南米		- -	- -	1 0	- -	- -	- -	1 0
不明		1 0	1 0	4 0	2 0	- -	- -	8 0
合 計		47 40	64 6	37 3	56 13	101 13	100% 100%	305 75

(注1) 端数処理のため数値が合わないことがある。

(注2) 仕出地の内訳は、主だった国、地域を記載している。

(注3) 数量の表記について、「0」とは500g未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。

(参考) 関税法(注)違反事件の犯則態様別処分件数

【告発】

(件)

犯則態様	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	前年比	構成比
禁制品輸出入事犯	244	343	375	447	385	86%	88%
関税脱税事犯	5	3	2	1	3	300%	1%
無許可輸出入事犯	7	12	14	28	46	164%	10%
虚偽申告輸出入事犯	9	8	4	5	3	60%	1%
その他	-	-	-	-	3	全増	1%
合 計	265	366	395	481	440	91%	100%

【通告処分】

(件)

犯則態様	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	前年比	構成比
禁制品輸出入事犯	128	293	377	155	118	76%	11%
関税脱税事犯	62	52	61	62	53	85%	5%
無許可輸出入事犯	195	537	666	919	929	101%	83%
虚偽申告輸出入事犯	5	3	17	2	7	350%	1%
その他	1	10	6	4	7	175%	1%
合 計	391	895	1,127	1,142	1,114	98%	100%

(注) 「日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約第六条に基づく施設及び区域並びに日本国における合衆国軍隊の地位に関する協定の実施に伴う関税法等の臨時特例に関する法律」を含む。